

九国大が「地域づくり」を支援します！

『地域連携推進事業』募集のお知らせ

☆九州国際大学地域連携推進事業とは

北九州地域で地域づくりに取り組まれている方々を対象に九州国際大学の研究者の参画を希望する研究活動や、教職員・学生の参加・協力を希望する活動のテーマをご提案いただき、本学が有する人材と資金を活用して、提案者とプロジェクト担当者(本学職員)の連携・協働により取り組むものです。

(民間企業等の営利を目的とする活動は対象外です。)

☆募集する活動テーマは3タイプ

【タイプA:講師派遣型】・・・本学の教育者・研究者の派遣

【タイプB:研究協力型】・・・本学の研究者との連携による研究など

【タイプC:地域協働型】・・・本学の教職員・学生等の参加や支援活動等

活動テーマを提案者の方は、上記の3つのプロジェクト・タイプから選択し、応募します。

予算の都合により、すべてのご提案にお答えできない場合がございます。

応募締切は平成26年5月上旬予定

なお、地域連携推進事業は現在、予算申請中であり、今後予算ヒアリング等を経て、承認されますので、承認次第、本センターのホームページに募集案内および申込書など詳細について掲載しますので、ご確認の上、ご応募ください。(3月下旬を予定しております。)

応募方法と問い合わせ先

応募方法は、プロジェクト・タイプ毎に所定の申込書を1テーマにつき1枚提出していただきます。

選考の上、採択後は、提案者の方とプロジェクト担当者(本学職員)が綿密に連携・協働のもと実施し、終了後は、活動担当者の方に活動成果についての学会や公開の発表会などでの発表や報告書作成を義務づけております。

<提案申込書の送付先・お問い合わせ先>

4ページ目の九州国際大学地域連携センター担当:今井・片山まで

目次

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 『地域連携推進事業』 募集 | 3 研究職員紹介 |
| 2 主な実施事業(10月以降) | 4 これからの活動の予定 |
| 3 平成25年度のまちづくり事業 | 4 人づくりが拓くまちづくりコラム |

きゅーこむ “Kiu-Com” とは

九州国際大学(KIU:きゅー)がコミュニティ(こむ)と連携し、「人づくり」「街づくり」に貢献しようという意図を表した地域連携センターの愛称です。

主な実施事業(10月以降)

地域連携事業

●日韓大学連携フォーラム関門

期 日:10月30日(水)

内 容:韓国と関門地域(北九州・下関)の各大学が人的交流・情報交換を行って連携を深め、関門地域の魅力の発信や、学生間交流を発展させることで、関門地域の「個性ある国際化」への寄与を目的に会議を行いました。今後はスピーチコンテストやツアー企画などを考えています。

●ひとみらい交流ウィーク(プレイス交流祭・まちなか交流祭)

期 日:11月6日(水)~12日(火)

内 容:今年初めてコムシティと副都心黒崎の賑わいづくりを目的に開催されました。地域連携センターを会場としたブックリサイクルには多数の来場者がお越しになりました。

●96カフェCMコンテスト

期 日:12月2日(月)

内 容:学生のコミュニケーション能力・企画力・プレゼンテーション力の育成と若者(学生)による黒崎の街の活性化を目的として、九国大生たちが96カフェの30秒CMを作成し、その作品を披露し、優秀な作品を表彰しました。

人づくり事業

●後期北九州市民カレッジ

■「世界遺産登録を考える」

期 間:11月6日(水)~12月4日(水)【全5回】

講 師:九州国際大学 教授 清水 憲一

内 容:文化庁世界文化遺産特別委員会委員もつとめる講師より、世界遺産登録に関する基礎知識を学ぶとともに、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の政府推薦決定前後の状況について情報提供を受けました。

■北九州地域における都市計画講座:「街育」について考える

期 間:11月14日(木)~1月30日(木)【全10回】

講 師:九州国際大学 地域連携センター副センター長 神力 潔司ほか

内 容:北九州市におけるこれからの「街づくり」について、「街育(まちいく)」をキーワードに、NPOの代表者など実際の街づくりに携わる方も講師に迎え、様々な視点を交え、座学と現地調査を織り交ぜながら、都市計画について受講生の方と共に考えながら学びました。

■韓流ドラマで学ぶ「韓国語の世界」

期 間:12月6日(金)~1月24日(金)【全5回】

講 師:(有)ネイバーズ代表取締役 森脇 錦穂

内 容:韓流ドラマの中のダイアログや魅力的なフレーズを使い、『私の名前はキム・サムスン』と『カインとアベル』を教材に会話の練習を行いました。

■歴史ドラマから探る韓国の価値観

期 間:12月18日(水)~1月29日(水)【全5回】

講 師:九州国際大学 教授 森脇 喜一

内 容:「近代」に向かう過程で韓国が「亜細亜的なもの」を脱ぎ捨てることができなかった理由の一端を歴史ドラマ「根の深い木」、「馬医」から探りました。

その他

●付属高校進学説明会:テーマ「失敗しない高校選びのツボ」

期 日:11月23日(土)

講 師:九州国際大学付属高等学校 入試広報担当教頭 藤田 信一郎

内 容:これまでの進学説明会とは一線を画し、中学生以下の方およびその保護者を対象に、付属高校教員を講師としてこれからの進路としての高校選びについて、講師と参加者が一緒に考えました。

平成25年度の地域づくり活動

地域連携センターは、平成24年12月に北九州市と本学の人づくり支援に関する協定締結に伴い、コムシティへの進出が正式に決定し、平成25年4月に開所し、様々な事業を実施してまいりました。

今年度の本センターの3つの事業(地域研究事業、地域連携事業、人づくり事業)を中心に、代表的な実施事業を振り返ると共に、次年度実施予定の事業についてお知らせします。

今年度(平成25年度)の実施事業

1. 地域研究事業(地域研究・学会実施)

経営行動研究学会九州支部総会を実施。北九州刑事判例研究会を3月に実施予定。

2. 地域連携事業(街づくり・NPO)

地域連携推進事業として以下の4つを実施中。

- ①女性による少子高齢化社会に向けたタクシー業務についての調査(地域協働型)
- ②障がい者の雇用をはじめとしたソーシャルファーム創出可能性の調査(研究協力型)
- ③黒崎商店街で開催されるイベントへの協力(地域協働型)
- ④黒崎nanoni らいぶらり♪マップ(地域協働型)

大学コンソーシアム関門コーディネイト科目【関門学】「関門の近代化遺産」を実施。

3. 人づくり事業

北九州市民カレッジは、「韓流ドラマで学ぶ『韓国語の世界』」、「初心者のための漢詩入門講座」など6講座を実施および1講座を実施予定。

漢詩入門講座の受講生有志による漢詩の自主勉強会「一穂の会」を10月から3月まで月1回実施。

次年度(平成26年度)の事業予定

1. 地域研究事業

九国大研究者、他大学研究者および黒崎地域の住民・NPO・地域団体、行政自治体職員、経済界等を含めた地域連携研究会の実施など。

2. 地域連携事業

今年度は4団体から地域連携推進事業の提案がありましたが、次年度は5団体以上の提案を実施。

大学COCへの応募や高等教育機関SD・FD、大学コンソーシアム関門の実施など。

3. 人づくり事業

九国大コミュニティカレッジ(テーマ「くろさき」を考えるー市民のための教養講座ー)や、九国大EMBA事業:地域リーダー育成事業(テーマ「街なかりーリーダー育成講座ー地域リーダーとしてのマネジメント力を育むー)の実施など。

本センターの事業には、地域の皆様との結びつきが必要不可欠ですので、皆様からのご意見やご要望を常に募集しております。まずは本センターにお気軽にお立ち寄りください。

(<http://www.kiu.ac.jp/organization/rccenter/>)

研究職員紹介 吉村真性(法学部准教授) 専門: 刑事訴訟法



地域連携センターは、九州国際大学の培ってきた人材力を生かし、地域の人々に学びの場を提供します。法学部には、法律学から政治学まで幅広い分野の研究者が教員として在籍していますし、地域貢献に関心のある学生も多くいます。とりわけ、私は学生が主体的に学習に取り組める教育環境を意識し、その成長を育む教育を心がけています。例えば、本学のオープン・キャンパスや北九州市民向け講座等の場で、ゼミで作成した模擬裁判を学生が公開する機会を設けてきました。また昨年、県立若松高校の生徒さんへの体験講義では、ゼミ生が証人役を務め生徒さんが弁護士や検察官として尋問を行うという形で、模擬裁判に参加してもらう場面を設けたこともあります。このような方法を導入するのは、地域と学生の絆を深める教育環境が両者にとって理想的だと考えたからです。つまり、学生が地域のために主体的に貢献する一方で、その学生は地域に貢献できた貴重な経験を積むことができます。また、そうした触れ合いを通して、その地域も温かく学生を育てて頂ければ、学生の郷土愛を育ませることもなります。学生の成長が、地域の活力にも繋がれば幸いです。

人づくり事業

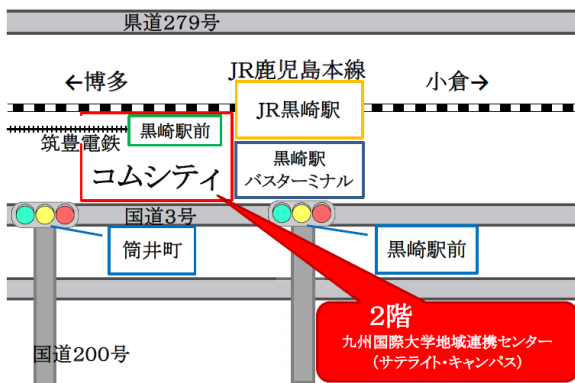
●後期北九州市民カレッジ(一般参加可・有料)
 ■『種の起源』を読む I
 期間:2月15日(土)~3月15日(土)の土曜日(5回)
 時間:15:00~17:00
 講師:九州国際大学 准教授 松本 幸一
 内容:今から約1世紀半前に出版されたダーウインの名著『種の起源』を受講者で輪読してその内容を理解し、そして、『種の起源』がどのような人物に影響を受け出来上がったのか、近代へどのような影響を与えたかを学びます。
 ※詳細は大学ホームページまたはパンフレット・北九州市ホームページをご覧ください。

■北九州市立年長者研修大学校穴生学舎シニアカレッジ
 期間:2月21日(金)~3月28日(金)の期間の水・金曜日 但し、3月21日(金・祝)を除く(10回)
 時間:13:30~15:30
 講師:国際関係学部を中心とした本学教員10名
 場所:コムシティ3階 302・303会議室
 対象:北九州市内に勤務又は在住し、満60歳以上
 定員:60名程度
 内容:今年度の主タイトルは「グローバリズムとアジア」、副タイトルは「グローバル化のなかの多様性」です。多様性に富むアジアは、グローバリズムの潮流のなかで、これをどのように受容し、自らを変化・発展させていくのかを各国の状況について個別具体的に考察します。
 ※申込方法など詳細についてのお問い合わせ先
 穴生学舎 Tel:093-645-6688まで
 (〒806-0058 八幡西区鉄竜1丁目5-1)

地域連携事業

■Book Buffet(ブックビュッフェ)
 主催:ブックビュッフェ実行委員会
 後援:北九州市
 協力:九州国際大学地域連携センター
 九州国際大学図書館ほか
 期間:2月2日(日)~2月22日(土)
 内容:ブックビュッフェとは、「図書館」をキーワードに、八幡西図書館と黒崎の街なかを本で結び、街と人がつながるプロジェクトで、「借りる」「観る」「聴く」「体験する」プログラムが実施されます。
 ※詳細はホームページ <http://bookbuffet.jimdo.com/>にてご確認ください。
 その中で本学が関係するイベントをご紹介します。
 「借りる」
 期間中、黒崎の街なかを中心に約30拠点に小さな本棚が設置されます。期間中は本を借りることも可能で、返却は他の拠点でもできます。この本棚は、本センターと大学図書館にも設置されます。本のラインナップは拠点ごとにあらかじめテーマを設定した上でセレクトされています。本センターは「若い時に読んでほしい名作集(国内)」が、大学図書館は「若い時に読んでほしい名作集(海外)」がテーマとなっており、このテーマに添った本が20冊程度設置されます。
 「観る」
 2月8日(土)に本学図書館の企画によるビブリオバトルを実施します。ビブリオバトルとはお気に入りの本を持ち寄り1人5分で紹介し、「どの本を一番読みたくなったか？」を観客が投票で決める書評バトルです。今回、「チーム九州国際大学学生」と「チーム黒崎のオトナ」の2チームが3人の団体戦にて対戦します。ご興味のある方はぜひご覧ください。

アクセス



人づくりが拓くまちづくりコラム

本センターがコムシティに開所して、もうすぐ1年が過ぎようとしていますが、お越しになられたでしょうか。
 コムシティはJR黒崎駅横という鉄道・バス・自動車のいずれの交通機関でもアクセスしやすい立地にあります。
 人づくりを支援する「北九州ひとみらいプレイス」と八幡西区役所をはじめとする行政機関に飲食業などの商業施設を含む複合施設として、平成25年4月に再出発しました。
 今年度が初年度ということもあり、本センター事業に関する情報が行き届かなかった点が多々あったかと存じます。本センターは「人づくりが拓くまちづくり」をキャッチフレーズにまちづくりを支援する事業を進めてまいります。
 次年度の活動にご期待ください。

〈発行日〉 2014(平成26)年2月

編集担当: I

〈発行〉 九州国際大学地域連携センター

Tel: 093-631-2203 Fax: 093-631-2204 Email: chiiki@kiu.ac.jp

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ2階

URL: <http://www.kiu.ac.jp/organization/rccenter/>